

■柳宗悦 思想家，文化運動家。戦前・戦後一貫して朝鮮はじめ地域の伝統文化に取組み，“民芸運動”を創始・展開。

やなぎむねよし

帝国憲法発布1889＝ 東京市麻布区で、海軍少将で数学者の柳樽悦の三男に生まれる。母勝子は柔道家嘉納治五郎の姉。

足尾鉾毒始・1891＝ 2歳：父が死去。

郡司千島探検1893＝ 4歳：麻布幼稚園に入る。

日清戦争始・1894＝ 5歳：

日清戦争終・1895＝ 6歳：学習院初等科に入学。

子規句歌革新1898＝ 9歳：

教科書疑獄・1902＝13歳：学習院中等科に入学。

日露戦争終・1905＝16歳：

韓国反日暴動1907＝18歳：

アヲアヲ創刊・1908＝19歳：_学習院高等科に入学。

韓国併合・・・1910＝21歳：_同窓生と{白樺}を創刊。その美術面をうけもち、宗教哲学、心靈学についての論文を寄稿。

大逆事件判決1911＝22歳：_学習院高等科を卒業、恩賜の時計を受けた。東京帝国大学文学部哲学科に入学。「科学と人生」を刊行。

明治天皇没・1912＝23歳：

大正政変・・・1913＝24歳：_東京帝国大学文学部心理学科を卒業。

第一次大戦始1914＝25歳：_声楽家中島兼子と結婚。_学生時代から研究してきたウィリアム・ブレイク論「キリアム・ブレイク」出版。

21ヶ条要求・1915＝26歳：_長男宗理が誕生。_最初の朝鮮旅行。

民本主義・・・1916＝27歳：

ロシア革命・1917＝28歳：_次男宗玄が誕生。_李朝の壺に心をひかれ、やがて朝鮮在住の浅川伯教と巧の兄弟と親しくなる。

また神秘主義の研究は宗派をこえて、

東洋大学教授となる。「宗教とその真理」。***日本の朝鮮政策を批判する文章「朝鮮人を想ふ」を発表。**

大暴落・・・1920＝31歳：_「朝鮮民族美術館設立趣意書」を発表。

原敬首相暗殺1921＝32歳：_女子英学塾教授にもなる。「宗教的奇蹟」「ブレイクの言葉」。「朝鮮民族美術展覧会」を開催。

水平社結成・1922＝33歳：_「宗教の理解」。「朝鮮の光化門取壊し反対の文章“失はれんとする一朝鮮建築のために”を{改造}に発表。

関東大震災・1923＝34歳：_東洋大学教授を辞任。「神に就いて」。関東大震災での朝鮮人虐殺をかなしむ

護憲三派圧勝1924＝35歳：_女子英学塾教授も辞任し、***あつめていた朝鮮美術を携えて京城景福宮緝敬堂に「朝鮮民族美術館」を開設。**

治安維持法・1925＝**36歳**：_同志社女学校専門学部教授。「木喰上人の研究」創刊。「木喰五行上人略伝」「信と美」。

円本時代始・1926＝37歳：_陶芸家浜田庄司、河井寛次郎とともに高野山に旅して“日本民芸美術館”の構想を得、設立趣意書を発表。

金融恐慌・・・1927＝38歳：_「雑器の美」。「工芸作家団体{上賀茂民芸協団}を設立。

共産党事件・1928＝39歳：_「工芸の道」。「上野博覧会に「民芸館」を出品、のち移築して「三国荘」とする。

世界恐慌・・・1929＝40歳：_ヨーロッパを旅したのち、アメリカに渡り、ハーバード大学講師をする。「工芸美論」「初期大絵」。

海軍軍縮条約1930＝41歳：_帰国。

満州事変・・・1931＝42歳：_すぐれた器の蒐集、実作の調査にのりだし、雑誌{工芸}を創刊。ウィリアム・ブレイクの研究は寿岳文章

と協力して創刊した書誌学的専門誌「ブレイクとホキットマン」で続けられる。

五一五事件・1932＝43歳：_「工芸店{鳥取たくみ}開店。

国際連盟脱退1933＝44歳：_一時ホノルルに滞在して、ハワイ大学講師をつとめる。_東京銀座に{たくみ工芸店}開店。

帝人疑獄事件1934＝**45歳**：_「美と工芸」。

芥川直木賞始1935＝46歳：_大原孫三郎から寄付を得て、「日本民芸館」に着工、

二二六事件・1936＝47歳：***開館して館長に就任。その後、日本のさまざまな場所に民芸館ができ、民芸風は各地のみやげ物店や料理**

屋のスタイルに影響をおよぼした。

日中戦争始・1937＝48歳：

健保+総動員 1938＝49歳：_招きにより、最初の沖縄旅行。

第二次大戦始1939＝50歳：_雑誌{民芸}を創刊。沖縄の方言について県庁と対立。

大政翼賛会・1940＝51歳：_専修大学教授となる。_さらに、言語政策で論争し、拘引された。

日米開戦・・・1941＝52歳：_「民芸とは何か」「茶と美」「工芸」。

・・・1942＝53歳：_「工芸文化」。

創価学会検挙1943＝**54歳**：_母が死去。「日田の皿山」「木喰上人の彫刻」「諸国の土瓶」。

年金+総武装 1944＝55歳：_専修大学教授を辞任。

敗戦・・・1945＝56歳：_{同心会}同人。

新憲法公布・1946＝57歳：_{生成会}同人。

極東裁判決・1948＝59歳：_「民と美」。「京都の相国寺でおこなった講演“美の法門”は、美と醜の区分をこえて世界を見わたす視野の成

立を説いて、仏教の信仰に根をおろす美意識のあり方を示した。

三大事件・・・1949＝60歳：_「工芸」はこの年までに120冊を出して終わった。これらの冊子は、軍国日本の中にあって柳の守ったけじめ

を示している。

朝鮮戦争始・1950＝61歳：_「妙好人因幡の源左」。「パンフレット{民芸通信}創刊。

独立回復・・・1951＝62歳：_初期のキリスト教から仏教に関心が移り、「南無阿弥陀仏」を連載。

メデー事件・1952＝**63歳**：_文化使節の一員として欧米に旅行。「所有する住宅・敷地・調度の一切を「日本民芸館」に寄贈。

自衛隊発足・1954＝65歳：_「柳宗悦選集」全10巻刊行。

国連加盟・・・1956＝67歳：_両者に通底するものを求め続けたことは(神と仏”に明らかである。_高血圧により、重態となる。

なべ底不況・1957＝68歳：_病状が好転して雑誌への執筆を再開。文化功労者。

インスタントメン・1958＝69歳：_「茶の改革」「仏教と悪」「民芸四十年」。

美智子妃・・・1959＝70歳：_私家版「心偈」。「朝日文化賞

安保闘争・・・1960＝71歳：_「柳宗悦・宗教選集」全5巻刊行開始。「日本の民芸」。

タイタイ病始・1961＝**72歳**：***脳溢血のため、「日本民芸館」の椅子に座ったまま没した。その死は、日本よりも韓国で悼まれた。**

鶴見俊輔「柳宗悦」，「この人どんな人」，「没年日本史人物事典」，平凡社百科事典，山田風太郎「人間臨終図巻」，「目でみる日本人物百

科」，